

Reported by 学連幹事 (有田俊輔)

2020.9.19(土) 11:30 kickoff 神戸総合運動公園ユニバー記念競技場			
関学大	2	1-1 1-0	1 同大
6' 山見 50' 林部 (山見・安羅)	得点		45+2' 雨宮 (敷田・児玉)
【Starting Member】		《交代》	《交代》
GK 1 稲垣 佳祐		GK 21 天野 友心	
DF 27 林 幹太	-3	DF 6 児玉 慎太郎	
DF 5 本山 遥		DF 4 雨宮 陸	
DF 31 山本 祐也		DF 3 敷田 唯	
DF 18 臼井 貴太		DF 2 伊藤 駿光	-18
MF 6 渡邊 英祐		MF 5 柴崎 和三	
MF 32 長尾 優斗	-10	MF 9 長谷川 雄大	-25
MF 11 林部 晃己	-14	MF 13 中里 颯汰	-36
MF 29 安羅 修雅		MF 10 中野 優太	-19
FW 7 山見 大登	-13	FW 11 大雄 一生	
FW 9 中村 匡克		FW 7 片山 浩	-17
【SUB】		【SUB】	
GK 46 馬場 裕斗		GK 1 西村 隼一	
DF 30 小林 洵		DF 42 中田 漢斗	
DF 3 山内 舟征	90'~	DF 18 朴 光薫	82'~
DF 24 北村 万宙		MF 36 小池 晴大	88'~
MF 10 藤井 敦仁	75'~	MF 16 赤石 幸太	
MF 19 渡邊 裕斗		MF 25 國府田 駿	HT'~
MF 14 輪木 豪太	81'~	MF 15 早藤 和輝	
FW 35 船越 大夢		MF 19 長坂 大陸	76'~
FW 13 山田 剛綺	75'~	FW 17 岩岸 宗志	HT'~

前節大院大に1点差で勝利した関学大と大体大に1部の洗礼を受けた昇格組の同大が対戦。試合は序盤から動く。6分、関学大がPKを獲得し、これをFW7,山見がゴール左隅に落ち着いて決め、1-0。対する同大は先制されたものの、慌てずボールを回し、チャンスを作っていく。すると45+2分、DF6,児玉のCKをファーで折り返したDF3,敷田のパスにDF4,雨宮が頭で合わせ、1-1で前半を折り返す。後半も序盤に得点が動く。50分、関学大は裏に抜け出したMF29,安羅のクロスを手見が逸らし、フリーのMF11,林部が落ち着いて決め、再度勝ち越す。同大は反撃を試みるも中々チャンスを作れず、そのまま2-1で試合終了。関学大が前節に続き1点差の試合を制し、勝点を6とした。同大は厳しい戦いが続くが、次節こそ勝点を手にしたい。



Reported by 学連幹事 (赤星亮太)

2020.9.19(土) 14:00 kickoff 神戸総合運動公園ユニバー記念競技場			
大体大	1	1-0 0-0	0 大院大
17' OG	得点		
【Starting Member】		《交代》	《交代》
GK 12 泉森 涼太		GK 1 中村 龍音	
DF 2 有働 周平		DF 87 桑本 航希	
DF 4 林 尚輝		DF 5 森田 将生	
DF 22 高橋 秀典		DF 3 中尾 真	
DF 16 三輪 大智		MF 14 乾 昂汰	
MF 33 井上 颯人		MF 8 川崎 健太郎	
MF 6 足田 優人	-36	MF 15 森本 瑞生	-17
DF 3 木出 雄斗		MF 40 福田 輝	-125
MF 7 岩切 拳心	-20	MF 10 江郷下 慶	-18
MF 8 小塚 祐基	-10	FW 11 升岡 栄喜	-23
FW 9 高橋 一輝		FW 9 秋山 駿	
【SUB】		【SUB】	
GK 21 豊田 純平		GK 21 梅田 陸空	
DF 23 平山 裕也		DF 4 田中 真照	
DF 34 大島 遼介		MF 47 東 龍星	81'~
DF 18 柳本 龍士郎		MF 22 山田 力也	
MF 36 白山 玄貴	67'~,-19	MF 17 國分 龍司	HT'~,-47
DF 30 山根 成留		FW 7 見野 龍太郎	
FW 19 梅津 倭風	89'~	FW ## 森脇 直人	61'~
MF 10 野寄 和哉	60'~	FW 23 澤崎 凌大	HT'~
MF 20 高木 慎也	60'~	FW 18 松岡 翔輝	73'~

前節、前年度王者として貫禄の試合運びで勝点3を手にした大体大と、前節惜しくも関学大に敗れ第2節では何としても勝利したい大院大との一戦。前半立ち上がりから力強い攻撃を展開した大体大は右サイドの深い位置から巧みなパスワークで大院大の守備陣を揺さぶる。すると17分、DF,3木出の相手の意表を突く柔らかいパスが大院大のOGを誘い先制。大院大は終盤、大体大の陣地でプレーする時間を増やしていく。しかし、前半のうちに得点を返すことはできない。後半になり大院大は長短のパスを使い分けることで徐々にペースを握りMF,8川崎のクロスなどからチャンスを作るが、相手GK,12,泉森に阻まれる。両チームともシュート数はわずかに1本差で試合終了。次節も勝って3連勝と勢いに乗りたい大体大の勝利となった。



第98回 関西学生サッカーリーグ 1部 順位表 後期第2節終了時(暫定)									
順位	チーム名	勝点	試	勝	分	負	得点	失点	得失
1	大阪体育大学	6	2	2	0	0	4	0	4
2	関西学院大学	6	2	2	0	0	4	2	2
3	びわこ成蹊スポーツ大学	4	2	1	1	0	5	3	2
4	関西大学	3	1	1	0	0	1	0	1
5	甲南大学	3	2	1	0	1	4	4	0
6	京都産業大学	2	2	0	2	0	2	2	0
7	立命館大学	1	1	0	1	0	1	1	0
8	近畿大学	1	2	0	1	1	1	2	-1
9	桃山学院大学	1	2	0	1	1	1	3	-2
10	大阪学院大学	0	2	0	0	2	1	3	-2
11	同志社大学	0	2	0	0	2	1	5	-4
12	阪南大学	0	0	0	0	0	0	0	0

▶得点ランキング 後期2節終了時			
順位	選手名(所属)	得点	PK
1	高木 慎也(大体大)	2	0
1	泉 柊椰(びわこ大)	2	0
1	原田 烈志(京産大)	2	0
1	木村 太哉(甲南大)	2	1

SNSアカウント

Twitter

YouTube

公式YouTube開設のお知らせ

アクセスしてや~!!



Reported by 学連幹事 (寺田紗絵)

2020.9.19(土) 11:30 kickoff 皇子山総合運動公園陸上競技場			
桃山大	1	0-2	3 甲南大
		1-1	
90' 片山(水津)		得点	17' 木村 19' 稲森(木村) 52' 木村(稲森・久保)
【Starting Member】		《交代》	
GK 31 瀧浪 朋生		GK 21 善村 龍真	
DF 15 坂口 翔太		DF 2 森 章二	
DF 3 小林 大智		DF 12 井上 聖也	
DF 22 多賀 裕人		DF 22 三島 秀斗	
DF 8 蛭田 大輝	-2	DF 23 藤永 涼	
MF 10 若山 修平		MF 10 木村 太哉	-28
MF 30 井塚 脩斗	-37	MF 7 宮先 弘登	
MF 19 水津 颯太		MF 8 坂本 樹	
MF 11 印藤 虎太郎	-18	MF 25 久保 勇大	-19
FW 9 山口 海都	-6	FW 11 室井 陸	-26
FW 24 小松 海樹	-13	FW 9 稲森 文哉	-32
【SUB】		【SUB】	
GK 21 松山 健太		GK 1 綾田 雄斗	
DF 2 奥田 勇斗	HT~	DF 4 小田 健聖	
DF 20 石津 大地		DF 28 判田 直也	74'~
MF 37 三枝 竜也	HT~	MF 14 本掘 幹	
MF 39 安藤 駿		MF 6 藤原 貴大	
MF 13 桶川 陽永	76'~	MF 26 中村 陽紀	59'~
MF 18 片山 誠也	76'~	MF 19 吉山 彬良	74'~
FW 6 弓場 大輝	HT~	FW 20 麓 大河	
FW 14 徳網 勇晟		FW 32 岡田 知也	69'~

開幕戦を勝利で飾ることができなかった桃山大と甲南大との一戦。この試合で最初にシュートを放ったのは桃山大。10分、FW9、山口のCKをMF30、井塚が頭で合わせるも正確性に欠け、ゴールとはならない。甲南大は、17分にPKを獲得すると、MF10、木村が落ち着いて決め先制。その2分後には、ロングボールに反応した木村がFW9、稲森にラストパスを送ると、右足を振り抜きゴール。2-0で前半終了。後半に入り、まずは追いつきたい桃山大は積極的に相手ゴールに迫るも、甲南大DF陣が集中した守りを見せる。52分に甲南大は相手のパスをカットした、MF25、久保がゴール前に詰めていた稲森、木村と繋ぎ木村が2点目を決め、3-0。桃山大は90分にMF19、水津の右サイドからのボールをMF18、片山が合わせ、1点を返すも反撃はここまで。甲南大が初勝利を掴んだ。



Reported by 学連幹事 (本橋駿)

2020.9.19(土) 14:00 kickoff 皇子山総合運動公園陸上競技場			
びわこ大	2	1-1	2 京産大
		1-1	
45+1' 森(西田)		得点	17' 原田(津野) 78' 原田(中野)
80' 泉(曹)			
【Starting Member】		《交代》	
GK 31 菊山 耀介		GK 1 田中 颯	
DF 2 藤松 航矢		DF 2 吉木 大喜	
DF 17 山田 祐樹		DF 3 福田 玲央	
DF 3 森 昂大		DF 24 佐藤 幸生	
DF 13 齋藤 圭汰	-6	DF 8 渡部 快斗	
MF 11 泉 柊椰		MF 17 食野 壮磨	-25
MF 5 堂鼻 卓輝		MF 20 國領 雄斗	
MF 7 工藤 真人	-29	MF 7 田原 京太郎	
MF 10 上月 翔聖		MF 14 津野 絢世	-26
FW 9 清水 一雅	-24	FW 9 原田 烈志	-13
FW 4 西田 一翔	-20	FW 10 堤原 翼	-28
【SUB】		【SUB】	
GK 1 和田 雄斗		GK 12 西川 駿一郎	
DF 6 岡本 京也	76'~	DF 18 渡邊 亮能	
DF 28 濱井 怜旺		MF 15 杉田 迅	
MF 14 田中 颯		MF 26 中野 歩	69'~
MF 22 藤田 悠介		MF 11 石川 貴登	
MF 29 葉賀 洸	74'~	MF 25 福井 和樹	69'~
FW 20 金原 颯	62'~	FW 27 川上 陽星	
FW 18 伴木 翔		FW 13 今岡 陽太	89'~
FW 24 曹 亨仁	62'~	FW 28 夏川 大和	90+3'~

連勝したいびわこ大に対し、引き分けスタートとなった京産大の一戦。キックオフしてから両チーム1本ずつシュートを放った17分。京産大MF14、津野のパスに反応したFW9、原田が左足でシュートを放ち先制。その後京産大は、ピッチを広く使った攻撃でびわこ大に攻勢をかけるも、びわこ大DF3、森を中心に粘り強く守る。京産大リードで折り返すと思われた45+1分、CKからびわこ大、森がネットを揺らす。びわこ大・和田主将も「先制されて少し苦しい展開になったけど、前半のうちに追いつけたのが良かった」というように貴重な得点。後半は両チームがゴールに迫る機会が増え、迎えた78分。交代で入った京産大MF26、中野の高速パスに原田があわせて追加点。ただ、歓喜も束の間、80分びわこ大MF11、泉がこぼれ球を冷静に沈め同点。そのまま終了し両チーム勝点1を分け合った。京産大・原田は「2点取れたのは良かったが2失点したので次は守備からやりたい」とコメント。最後の粘り強さで追いついたびわこ大・和田は「勝点3取れなかったのは痛い」とポツリ。両チーム悔しさを晴らすために次節に向けて準備を始める。



Reported by 学連幹事 (金城海生)

2020.9.20(日) 11:30 kickoff J-GREEN堺・メインフィールド			
関西大	1	1-0	0 近畿大
		0-0	
12' 深澤(福原・青木)		得点	
【Starting Member】		《交代》	
GK 22 光藤 諒也		GK 12 前川 廉	
DF 12 松尾 勇佑	-24	DF 4 榎塚 大哉	
DF 8 長井 一真		DF 6 山下 令雄	
DF 3 小山 新		DF 15 白木原 一輝	
DF 25 次木 優斗		DF 3 大石 修也	
MF 13 青木 真生都	-14	MF 7 坪井 一真	
MF 6 草刈 龍聖	-30	MF 8 佐藤 京佑	
MF 5 梅津 克貴		MF 10 増田 隼司	
MF 26 深澤 佑太		MF 11 澤島 輝	-9
FW 10 福原 涼太	-27	FW 19 三原 大幸	-18
FW 31 木戸口 蒼大	-18	FW 24 齋藤 遼	-14
【SUB】		【SUB】	
GK 1 高村 優太郎		GK 51 金子 麗音	
DF 24 浅羽 悠成	56'~	DF 2 二宮 哲	
DF 33 吉田 伸弘		DF 40 太田 峻介	
MF 7 松本 歩夢		DF 59 小笹 平介	
MF 11 足立 翼		MF 13 森川 徹臣	
MF 14 松井 修二	56'~	MF 14 渡辺 洸大	56'~
MF 30 植田 聡太	80'~	MF 29 篠田 憲政	
FW 18 久乘 聖亜	72'~	FW 18 鎌田 航平	HT~
FW 27 宮脇 和輝	72'~	FW 9 田村 和政人	66'~

今季初戦の関西大と前節立命大と引き分けて勝点1を獲得した近畿大の対戦。試合が始まると近畿大がボールを保持する試合展開となる。しかし12分、関西大の得点が生まれる。近畿大CBからの縦パスをサイドでカットしたMF13、青木がFW10、福原へパス、福原がタメを作り右サイドから攻め上がってきたMF26、深澤へ、深澤が右足で冷静にゴールを揺らし関西大が先制。その後も、近畿大はMF7、坪井を中心にボールを回しながらゴールエリアまで攻め込むが、関西大はDF8、長井、DF3、小山を中心とした守備で前半を無失点で終える。後半立ち上がりも近畿大がボールを保持するが、関西大のカウンターの数も徐々に増える展開に。後半は互いにセットプレーや素早いカウンターからチャンスはあるものの得点には繋がらず、試合はそのまま終了。関西大が勝点3を獲得。近畿大はボールを長く保持し、シュート本数でも関西大を上回っていただけに悔しい結果となった。両チーム、決定機を決めることが今後勝点を積み上げるためにも課題になってくるだろう。

